

一般社団法人日本カウンセリング学会 関西支部研修会のご案内

一般社団法人日本カウンセリング学会関西支部研修会を下記のとおり開催いたします。
たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

日本カウンセリング学会関西支部会長 松本 剛

開催日時 2024年12月14日(土) 10:00~16:00 (受付開始 9:30)

研修内容 「多専門連携に生かす面接の技法
: 子どもから虐待やいじめを打ち明けられた時の事実の聴き方」
(講師: 仲 真紀子 先生/理化学研究所理事・立命館大学招聘研究教授)

事件、事故、虐待、いじめ等の被害の疑いのある子どもから話を聴くことは、容易なことではありません。子どもは暗示や誘導にかかりやすく、また、精神的二次被害を受けやすい、ということもあります。そこで、本研修においては、子どもにできるだけ負担をかけず、できるだけ正確な情報を多く引き出す面接法(司法面接: forensic interviews)の訓練プログラムの研究と開発を行っておられる仲真紀子先生を講師にお招きして、多職種の専門家が連携して行う協同面接訓練プログラムの講義と演習を行います。

開催方法 本研修は Web (Zoom ミーティング) によるリアルタイム配信により開催します。
※ 研修会終了後の録画配信は行ないません。

定員 50名(先着順)

参加費 全日 5,000円(午前のみ・午後のみ参加はありません。)
※ お申し込み後のキャンセルによる返金はできませんので、ご承知おきください。

申し込み 参加ご希望の方は、以下の手順で事前に申し込みをお願いいたします。

- ① 次の必要事項を日本カウンセリング学会関西支部会にメールでお送りください。
 - (1) 「日本カウンセリング学会関西支部研修会申込」と明記してください。
 - (2) お名前
 - (3) ご所属
 - (4) 「学会員」「カウンセリング心理士会会員」のいずれか。
※上記以外の一般の方は、日本カウンセリング学会関西支部会まで事前にお問い合わせください。
 - (5) 「会員番号」、または「カウンセリング心理士番号」
 - (6) ご連絡先(メールアドレス、住所、電話番号)
※参加方法のご連絡および研修証明書の郵送に必要ですので、必ずご記入ください。
※メールアドレスは添付ファイルを受け取れるアドレスをお願いいたします。
- ② 参加費を下記の指定口座にお振り込みください。
- ③ 参加申し込みと参加費振り込みの両方を確認後、受理のご連絡とともに当日の参加の方法についてメールでお知らせいたします。
- ④ 領収書は研修会終了後に研修証明書と共に郵送いたします。

申込先

- ① (参加申し込み) メール : jacs.kansai@gmail.com (日本カウンセリング学会関西支部会)
- ② (参加費振り込み) : みなと銀行 ^{やしろ} 社支店 普通預金 3919598
日本カウンセリング学会関西支部会

修了証

本研修の参加者には、日本カウンセリング学会関西支部会の研修証明書を発行いたします。研修証明書は、研修会終了後に「課題」の提出により参加が確認された方に郵送いたします。

Web 参加についての留意事項

- ① 本研修は Web (Zoom ミーティング) により開催いたしますので、事前にご自身で Zoom にアクセスできるようご準備をお願いいたします。なお、Zoom 操作に関するお問い合わせには対応しかねますので、どうぞご了承ください。
- ② 研修会開始後、会員番号と氏名が表示されていない場合や、登録されていない氏名で参加している場合には、Zoom からの退出手続きを取りますのでご注意ください。
- ③ 本研修会では全日参加 (5 時間) に対してポイントを付与します。20 分以上の遅刻や早退をした場合はポイントの付与は認められません。
- ④ 本研修会の参加状況については、以下の方法により確認いたします。
 - (1) 研修会の最後のセッションに「課題」の作成を行っていただきます。
 - (2) 研修会の終了後、定められた時間内に Google フォームを用いて「課題」を送信してください。
 - (3) 定められた時間内に「課題」の送信がなかった場合には参加と認められません。
※Google フォームの URL は申し込み受理後に当日の参加方法のご連絡と一緒にお知らせします。
- ⑤ 本研修会の参加にあたっては、以下の事項を遵守してください。
 - (1) 本研修を受講できるのは参加申し込みをした本人に限ります。
 - (2) 講義や配布資料の URL を参加申し込みをした本人以外に知らせないでください。
 - (3) 講義や配布資料の撮影、録画、録音等をしないでください。
 - (4) 講義内容や配付資料を SNS やブログ等に公開しないでください。
 - (5) 配付資料の電子ファイルを他人に送信したり、コピーを他人に配付したりしないでください。
 - (6) その他、倫理綱領に抵触する行為は決してしないでください。